平成１４年度　東海・北陸地区国立学校等教室系技術職員研修 情報処理コースに参加して

第一技術系第二班　新美　治利　第二技術系第四班　中村　勝

はじめに

平成14年度東海・北陸地区国立学校等技術専門職員研修情報処理コースの研修は、平成14年９月４日～６日の３日間にわたりり名古屋大学にて行われた。この研修は、東海・北陸地区国立学校等の主催により実施され、東海・北陸地区の技術職員39名の参加者であった。本学より、３名の参加し技術部から新美治利，中村勝が参加した。

講習内容

第１日目は開講式と講義が行われた。

『安全』は、愛知県労働局労働基基準部，藤枝氏による「職場内おける労働安全と独立行政法人化後の労働安全衛生法との関わりついて」講義が行われた。

『服務』は、名古屋大学，白石氏による講義が行われた。

『名古屋大学おける情報基盤整備について』は、名古屋大学情報基盤センター，梶田氏による、「名古屋大学の情報基盤についてと、web技術を用いた教育支援システムWebCT(Web Couse Tool)の実用事例」の紹介が行われた。

『人と機会をつなぐ技術人工眼と眼球運動インターフェイス』は、（株）ニデック，八木氏名古屋大学情報基盤センター梶田氏による、「視神経へ人工眼からの情報伝達の技術について」の紹介が行われた。

第２日目は、『（実習１）ハードウェア記述言語による理論回路設計』，『（実習２）データ通信』，『（実習３）PC/ATパソコンの組み立てとOSインストール』『（実習３）小規模LANの構築』の３つコースに分かれて実習が行われた。

第３日目は講義，施設見学，閉講式が行われた。

『ネットワークセキュリティの動向』は、（株）インターネットイニシアチブ，小西氏による「インターネットの高速化，ユーザ増加がもたらす問題（コンピュータウィルス・クラッカー）について」講義が行われた。

『立命館大学統合情報システムとその利用例の紹介』は、立命館大学情報工学科，亀井氏による、「立命館大学統合情報システム(RAINBOW)とWebCTの実用事例」の紹介が行われた。

施設見学は、大学敷地内の情報文化学部計算機室など関連施設を見学した。

おわりに

最後に、この研修の実施において日常業務以外に多くの時間を費やしたであろうスタッフに深く感謝いたします。

平成１４年度東海・北陸地区国立学校等教室系技術職員合同研修（情報処理コース）日程表

研修期間　平成１４年９月４日（水）～６日（金）
研修会場　名古屋大学

	9:00	9:20	9:40		10:10	11:30	12:00 13:00		14:30 14:40	16:10	17:00 18:30
第１日目 9月4日（水）		受付	オリエンテーション	記念写真撮影	開講式	（講義１）「安　全」 愛知労働局安全課 （会場１）	（講義２）「服　務」 古屋大学人事課長 白石健二 （会場１）	昼食休憩	（講義３）「名古屋大学における情報基盤」 名古屋大学情報連携基盤センター 助教授　梶田将司 （会場２）	（講義４）「人と機械をつなぐ技術人工眼と眼球運動インターフェース」 (株)ニデック ニデック視覚研究所 所長　八木　透 （会場２）	（講義５）高木一義（会場２） / （講義６）大下　弘（会場２） / （講義７）佐々木、美原、中務（会場３）	意見交換（花の木）

	午前	12:00–13:00	午後
第２日目 9月5日（木）	（実習１）ハードウエア記述言語による論理回路設計 工学研究科情報工学専攻　講師　高木一義　情報メディア教育センター　助手　中村一博（会場２）	昼食休憩	（実習１）ハードウエア記述言語による論理回路設計 工学研究科情報工学専攻　講師　高木一義　情報メディア教育センター　助手　中村一博（会場２）
	（実習２）データ通信 工学部技術部　大下　弘　伊藤恵美（会場２）		（実習２）データ通信 工学部技術部　大下　弘　伊藤恵美（会場２）
	（実習３）ＰＣ／ＡＴパソコンの組立とＯＳインストール 工学部技術部　佐々木康俊　中務孝弘　美原義正　稲石守男　藤谷善照　長岡敏彦（会場３）		（実習３）小規模ＬＡＮの構築 工学部技術部　佐々木康俊　中務孝弘　美原義正　稲石守男　藤谷善照　長岡敏彦（会場３）

	9:00		12:00 13:00		16:30 17:00
第３日目 9月6日（金）	（講義８）「ネットワークセキュリティーの動向」 (株)インターネットイニシアチブ技術本部システム技術部 小西智久（会場２）	（講義９）「立命館大学統合情報システムとその利用例の紹介」 立命館大学理工学部　情報学科 教授　亀井且有（会場２）	昼食休憩	（名古屋大学関連施設見学） 情報文化学部計算機室　13:00～13:45（45分） 図書館☆　13:55～14:30（40分） 情報メディア教育センター　14:45～15:25（30分） 情報連携基盤センター　15:30～16:15（40分） ☆印：２班に分れ、半数ずつ見学、待機時間中にアンケートを記入	閉講式